



第 I 章 地球を覆うカルマと霊障

一九九九年
カルマと
霊障からの
脱出
目次

火難の相の増加と江戸の大火—— 8
横変死の因縁の異常な増加—— 13
仏教のピンとキリー成仏法—— 19
体験をかたる—わたくしのうけた霊障とカルマ—— 26
悪い因縁一つがいくつもの能力才能をつぶす—— 34
因縁解脱の生活に入る—— 42
観音慈悲会のはじまり—— 46
霊障からきていた刑獄の因縁—— 53

第Ⅱ章 解脱への遍歴

大往生した祖父——58

これがカルマの法則——63

もうおそすぎるのではないか——70

禅門を叩いて禅門に入らず——76

法華経六年の修行——78

ごりやくの落し穴^{あな}——85

成仏法がなかった法華経——90

方便品は来世成仏を説く——100

あまりにも安易な即身成仏——109

法華経のたいへんな秘密——116

第Ⅲ章 この法がカルマを断ち切る

十年かかって密教へ——124

カルマを完全に断つ——130

第Ⅳ章 アンゴルモアの大王

法の力はどこからくるか？——139

仏法には必ず感応現形がある——146

日本の仏教はすべてまちがっていた——153

密教で成仏法を得、阿含^{アガム}で成仏力を得る——158

それはたいへんな謎^{ミズケリ}だった——163

アンゴルモアの大王

ダライ・ラマは予知していた？——172

なにがインドへ駈りたてるのか？——175

星まつり大柴燈護摩の異変——180

金・胎両壇の護摩を焚く——184

ダライ・ラマ猊下の配慮——190

白銀の輝きにみちたバイブレーション——195

未来予知の定に入る——211

戦慄と恐怖の再来——219

ノストラダムスの大予言——222

アンゴルモアの大王 ————— 240
 複合文字「アンゴルモア」の謎 ————— 248
 破滅を救う王——アンゴルモアの大王 ————— 254
 なぜサヘト・マヘトへ行かねばならぬのか ————— 258
 壊滅するキリスト教文明世界 ————— 260
 よみがえれ、アンゴルモアの大王 ————— 264
 あいつく奇蹟 ————— 268
 満山ひとで埋まるぞ ————— 276
 震動宇宙論 ————— 279
 人類文明の輪廻 ————— 285
 人類の持つ業カガマの深さ ————— 290
 キリスト教の業カルマ ————— 295
 なぜアンゴルモアの大王か ————— 302

第一章 地球を覆うカルマと靈障



火難の相の増加と江戸の大火 ————— 8
 横変死の因縁の異常な増加 ————— 13
 仏教のピンとキリ・成仏法 ————— 19
 体験をかたる——わたくしのうけた靈障とカルマ ————— 26
 悪い因縁一つがいくつもの能力才能をつぶす ————— 34
 因縁解脱の生活に入る ————— 42
 観音慈悲会のはじまり ————— 46
 靈障からきていた刑獄の因縁 ————— 53
 大往生した祖父 ————— 58
 これがカルマの法則 ————— 63
 もうおそすぎるのではないか ————— 70